ろうきん企業年金NEWS
生活応援バンク ろうきん
第１７号
発行：労働金庫連合会（営業推進部） 2014 年 4 月

重要性を増す企業年金制度の現状とろうきんの取組み

1. 重要性を増す企業年金制度の再編
2. 企業年金のことなら＜ろうきん＞へ

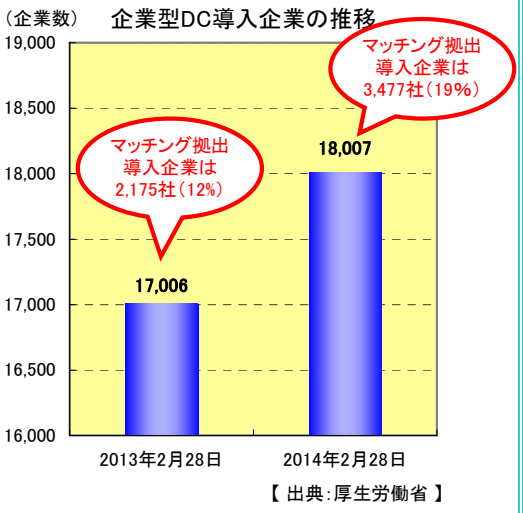
～ 企業年金ホームページの訪問数 3 万件に迫る！
新たにDCマッチング拠出ツールを掲載！ ～

1. 重要性を増す企業年金制度の再編

2014 年は 5 年に 1 度の公的年金の財政検証が行われる年です。現在、支給開始年齢の 65 歳への引き上げが段階的に行われていますが、当該検証では「67 歳や 68 歳から受け取る場合を検討」するそうですので、企業年金や自助努力による積立など公的年金以外の退職後の備えが益々、重要になってきます。

その企業年金は、退職給付会計基準の改正（2013 年 4 月～※注 1）や厚生年金基金の実質廃止（2014 年 4 月～）を踏まえた再編で、確定拠出年金（DC）・マッチング拠出の導入が増えているようです。これらはいずれも各自が現役時代から退職後資産形成を図る「参加型」の制度ですので、正しい理解と活用が極めて重要です。

※注 1　2013 年 4 月 1 日以降に開始する事業年度の年度末から適用



【出典：厚生労働省】

確定拠出年金（ＤＣ）・マッチング拠出の導入が増えている背景

（２０１４年財政検証）公的年金の見直し

■支給開始年齢の引き上げ（６７歳、６８歳から受け取る場合を検討）
■経済成長率の見通し厳格化、マクロ経済スライドの発動、国民年金保険料の納付期間延長、ＧＰＩＦ（年金積立金管理運用独立行政法人）の運用方法の見直し など

→ 公的保障の縮減（適正化）によって、企業年金や自助努力による積立の重要性が高まる

（２０１３年4月～※注１）退職給付会計の改正

■退職一時金や確定給付企業年金（ＤＢ）の退職給付債務を、企業の連結決算における貸借対照表で固定負債として即時に計上
■割引率の考え方を変更
など

→ ＤＢの予定利率引下げや終身給付の廃止、ＤＣへの移行など見直しが進む

（２０１４年4月～）厚生年金基金の実質廃止

■代行割れ基金 ⇒ 早期解散（５年以内）
■代行割れが懸念される基金
⇒ 加算給付部分をＤＢ・ＤＣへ移行または解散（５年以内）
■健全基金 ⇒ 加算給付部分をＤＢ・ＤＣへ移行、または存続（10 年以内に解散か他の企業年金に移行するよう検討）など

→ 積立不足が発生しないＤＣが、厚生年金基金の受け皿の選択肢となる

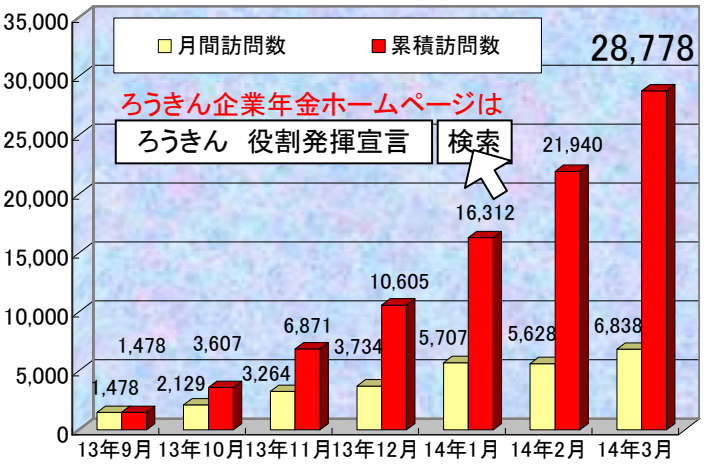
＜ろうきん＞はこうした動きに対応するため、企業年金ホームページで確定拠出年金（DC）・マッチング拠出の解説やツールの提供を行っています（裏面でご紹介します）

2. 企業年金のことなら<ろうきん>へ

<ろうきん>は、労働組合の皆様のために 2013 年 9 月から「企業年金ホームページ」を開設しています。

おかげさまで当該ホームページの訪問数は 7 ヶ月で 3 万件に迫り、多くの皆様にご活用いただいています。

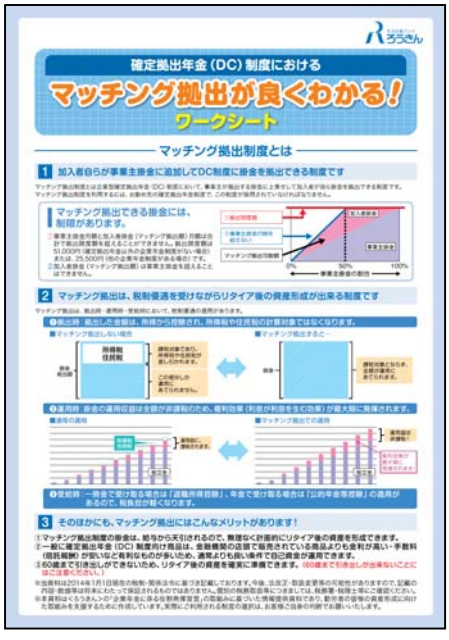
企業年金制度に関する正しい理解に向けて、お気軽にアクセスください（リンク用バナーの提供も可能です）。

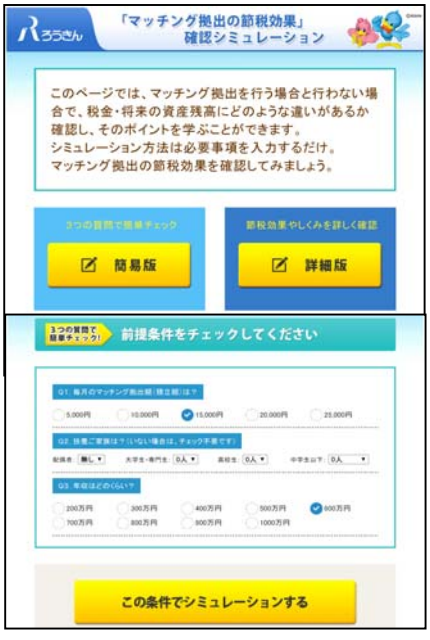


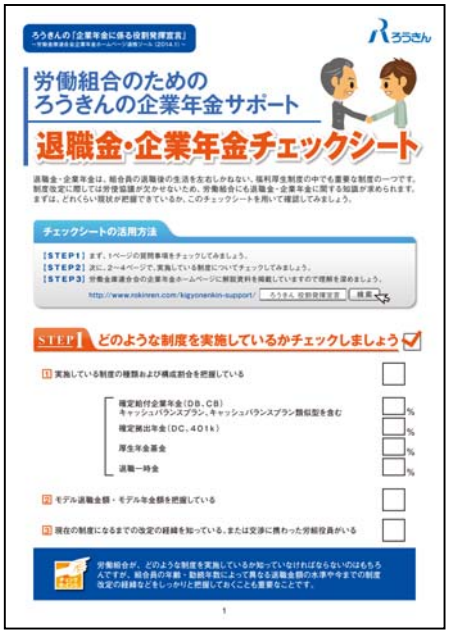
アドレス：http://www.rokinren.com/kigyonenkin-support/index.html

2014 年 2 月には、マッチング拠出の節税効果を確認するツールとして「マッチング拠出が良くわかる！ワークシート」や「Web シミュレーション」を掲載したほか、「退職金・企業年金チェックシート」もデザインをリニューアルするなど、情報発信を強化しています。詳しくは最寄の<ろうきん>にご相談ください。

<マッチング拠出が良くわかる！ワークシート>　<同 Web シミュレーション>　<退職金・企業年金チェックシート>







【確定拠出年金を導入している会員のみなさまへ】

「ろうきん DC 定期預金」を商品ラインナップに加えませんか？

競争力のある金利水準・高い信用力から、多くの企業に選定いただいております。

ろうきん DC 定期（5年）　年利 0.20%　（2014.4.8 時点）

<ろうきん>は労働組合の企業年金・退職金を守る取組みを支援しています。

制度研修会・加入者教育の講師派遣・個人型への移換手続きサポート等<ろうきん>にご相談ください。

【 労働金庫連合会　営業推進部　Tel：03-3295-9341　Fax：03-3295-8039 】

注）本資料は情報提供を目的としており、加入者等に対する特定商品の推奨・助言を目的としたものではありません。

信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性が保証されているものではありません。